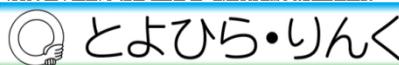


とよひら・リンク NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・リンク」事務局

札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会



合同会議の様子

平成29年度 第1回合同会議を開催

平成 29 年 5 月 29 日（月）18：30～20：00（豊平区民センター）

平成 29 年度、第 1 回合同会議を開催いたしました。

医療・介護関係者等、76 名が参加されました。

ACPIにおける法律面からのアプローチ

札幌総合法律事務所 弁護士

福田 直之 先生

「ACPにおける法律面からのアプローチ」と題して弁護士の福田直之先生に講演をしていただきました。ACPについて、弁護士の方が講演されるケースも全国的に珍しいと思います。弁護士からみたACPについて「現場の判断等を法的側面から後押しする」「法律相談・遺言・後見などの法的問題への対応」の2つのことを中心に講演いただきました。ある刑事事件を例に分かりやすくお話ししていただきました。

アンケート結果（一部）

- ・事例をふまえた内容で大変参考になりました。（豊平消防署・消防隊員）
- ・法律の面からの自己決定権等のお話しが聞けて大変参考になりました。（医療機関・医療ソーシャルワーカー）
- ・ACPは1回行ったらといって完結ではなく、患者さんと家族に対し、その状況に応じて継続して話し合っていくべきであることを再認識することができました。（医療機関・看護師）
- ・現場のスタッフがACPを十分に理解し、患者・家族との対応の中で記録と共に多職種での情報共有とともに介護施設側と患者家族の信頼関係も重要と振り返りました。（医療機関・看護師）
- ・実際に起こりうる事例に基づいて聞け、参考になりました。（介護施設・看護師）
- ・法律面からの視点が勉強になりました。（居宅介護支援事業所・介護支援専門員）
- ・何かのために記録は必要だと再認識できました。（在宅介護事業所・看護師）
- ・まずは話すこと、記録することが重要だと思いました。（介護施設・ソーシャルワーカー）
- ・事例での説明がわかりやすかった。（調剤薬局・薬剤師）
- ・「個」ではなく「組織」での対応、「疑わしきは生命の利益に」が勉強になりました。（調剤薬局・薬剤師）



平成 28 年度の取り組みと今年度の予定

昨年度（平成 28 年度）の取り組みと今年度（平成 29 年度）の予定について五十嵐会長から説明していただきました。7 年目の活動になります。

毎年度、当会の年間取り組み報告はホームページ→活動報告→年度報告に掲載しております。

また、今年度はACPの導入を目的とした“リンク塾”を開講します。合同会議も含めた年間スケジュールもホームページに掲載しております。

ホームページ：<http://www.toyohiralink.jp/>



【用語解説】ACP「アドバンス・ケア・プランニング」

今後の治療・療養について患者・家族と医療従事者があらかじめ話し合う自発的なプロセス。

- －患者が望めば、家族や友人とともに行われる。
- －患者が同意のもと、話し合いの結果が記述され、定期的に見直され、ケアにかかわる人々の間で共有されることが望ましい。
- －ACPの話し合いは次の内容を含む。
 - ・患者本人の気がかりや意向
 - ・患者の価値観や目標
 - ・病状や予後の理解
 - ・治療や療養に関する意向や選好、その提供体制

(参考：E-FIELD 平成27年度人生の最終段階における医療体制整備事業 研修会 資料)

役員改選

役員改選を行いました。一言ずつご挨拶をいただきました。
ホームページにもあいさつ文書を掲載いたします。



会 長
五十嵐 知文
(西岡病院 副院長)



副会長
寺本 信
(西岡水源池通りクリニック院長)



副会長
川中 誉代
(シルバーハイツ羊ヶ丘1・2番館)



副会長
川野 武人
(豊平区第2地域包括支援センター)

年間スケジュール

2017年5月27日(月)	合同会議	講演「ACPにおける法律面からのアプローチ」
7月31日(月)	第1回りんく塾	講演「在宅医療における意思確認と情報共有」、グループワーク
9月25日(月)	第2回りんく塾	意思決定に関わる事業所内研修の方法
11月27日(月)	第3回りんく塾	在宅医療における情報共有の課題、グループワーク
2018年1月29日(月)	第4回りんく塾	実践報告「意思決定に関わる情報共有の在り方」
3月26日(月)	合同会議	活動成果報告、次年度の活動に向けてのグループワーク

「日本の医療におけるACPのアプローチ」 ACP研究会 第2回年次大会のご案内

本年9月2日(土)愛知県名古屋市の愛知県芸術文化センターで、ACP研究会第2回年次大会が開催されることになりました。

本研究会は、国立長寿医療研究センターが事務局となり、平成26.27年度厚生労働省「人生の最終段階における医療体制整備事業」の採択医療機関が中心となり、昨年度発足した研究会です。

全国各地の医療機関からの「医療におけるACPのアプローチ」の演題発表を中心にACPの普及を考える会です。

今回の年次大会は当会の五十嵐知文会長が大会長を務めることになりました。参加申込みも始まっております。

ホームページ：http://www.ncgg.go.jp/zaitaku1/acp_hp/acp_meeting2/index.html

とよひら・りんく事務局 西岡病院 地域連携室 岡村・田附・横田 ホームページ：<http://www.toyohiralink.jp/>

電話 011-853-8322(平日 9-17時) メールアドレス：info@toyohiralink.jp